

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法								オプション
				トレッドイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1Dサイズ		アンテナ変換コードの必要	
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	2D一体機 ワイド2D		
H24/9~現在	E12系 NE12系 HE12系 SNE12系	ワイド2D窓口付車	Wモデル	W2D		×	KJ-N101DK④	 注8	5,000円	注7,8,10	—	◎	注8	
				標準モデル		×	KJ-N22DE④	 注6	5,000円	注3,7,9,10	◎	◎	注6	
e-POWERは H28/11~現在		ワイド2D窓口付車	Wモデル	W2D		×	KJ-N103DK④	 注8,12	6,000円	注8,10,12	—	◎	注8	
				標準モデル		×	KJ-N26DE④	 注6	5,000円	注9,10,13,14	◎	◎	注6	Ⓜ 注13










- (注3) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルと配線キット KJ-N20P④ (希望小売価格3,000円、税別) を使用して取付けることも可能です。
- (注5) 全車標準はオーディオレス (純正ブラケット付) で、クラスター窓口が約200 (W) ×100 (H) mmになっています。
- (注6) KJ-N22DE④、KJ-N26DE④には窓口左右の隙間を埋めるパネル、アンテナ変換コネクタ、および車速信号、バック信号等を取出すための12Pコネクタが同梱されています。なお、KJ-N26DE④に同梱の配線コネクタ (20P) は、別売のステアリングリモコンケーブル KJ-F101SCの接続に対応しています。
- (注7) スピーカーレス仕様車の場合はスピーカーの取付けが必要になります。なお、スピーカーレス仕様車の配線については未調査ですが、リアスピーカー用配線がない場合にはリアスピーカーの取付けは不可となります。
- (注8) KJ-N101DK④、KJ-N103DK④はワイドモデル (フェイス幅200mmの商品) の取付けに使用する専用の取付キットで、ダイレクト接続ハーネス (オプション用12Pコネクタ対応) とアンテナ変換コネクタが同梱されています。
- (注9) ステレオ本体が窓口表面から奥まった状態での取付けとなり、窓口の上下に多少隙間があきます。なお、FH-6200DVD等ノーズ部の凸量が少ない商品を取付ける場合は、窓口表面から奥まった取付状態がより強調され、窓口上下の隙間も目立つ取付けとなります。
- (注10) H25/12以降車に設定されたエマージェンシーブレーキ装着車では、地上デジタルTV用フィルムアンテナをフロントウィンドウに貼った場合、地上デジタルTVの受信感度が低下する場合があります (必要に応じて、フィルムアンテナをリアサイドウィンドウへ貼付ける等の対応をしてください)。
- (注11) H27/1以降車に設定された日産オリジナルナビ取付パッケージ付車の場合で、純正ステアリングリモコン (メーカー呼称「ステアリングスイッチ」) の車両側配線に接続する場合 (純正ステアリングリモコンに接続しない場合は、上段の「オーディオレス車」をご覧ください。なお、日産オリジナルナビ取付パッケージ付車のGPSアンテナ、TVアンテナは使用できません)。
- (注12) 純正ステアリングリモコン (メーカー呼称「ステアリングスイッチ」) については、2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビ、および学習に対応した商品を取付ける場合、ダイレクト接続ハーネスのミニプラグをナビゲーション本体のステアリングリモコン接続端子に接続することができます。なお、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページ等でご確認ください。
- (注13) 純正ステアリングリモコン (メーカー呼称「ステアリングスイッチ」) については、2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビ、「日産3」に対応した2017年発売の一部オーディオ、および学習に対応した商品を取付ける場合、別売のステアリングリモコンケーブル KJ-F101SC④ (希望小売価格1,500円、税別) を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページ等でご確認ください。
- (注14) FH-4400を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… 日産車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	日産車用取付化粧パネル AD-N980を使用	キットレスでD46の1Dサイズを取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルAD-N980 (1,000円、税別)を使用します。AD-N980は1Dサイズ1機種につき1個必要ですので、1D+1D取付けの場合は2個必要となります。
	日産車用取付化粧パネル ADT-N979 IIを使用	キットレスでD46の2Dサイズ一体機 (FH-P90以前のモデルは除く)を取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979 II (1,200円、税別)を使用します (1D+1Dの取付けには使用できません)。※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、化粧パネルを上寄りに取付け、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	日産車用配線キット KJ-N24P ^① が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 ^{②④} は日産20P車トレードイン専用KJ-N24P ^① (3,800円、税別、オプション用4P同梱)の適応車種です。
	日産車用配線キット KJ-N20P ^① が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 ^{②④} は日産20P車トレードイン専用KJ-N20P ^① (3,000円、税別)の適応車種です。
	日産車用配線キット KN-93P ^② が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 ^{③⑤} は日産10P/6P車トレードイン専用KN-93P ^② (1,500円、税別)の適応車種です。
	日産車用配線キット AD-N961が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。 ^{⑥⑦} は日産旧型10P/6P車アドオン/トレードイン兼用AD-N961 (2,000円、税別)の適応車種です。 ※AD-N961適合車種で、電子制御アクティブサウンドシステム付車の場合には、車種により、KK-N92PJ ^⑧ (3,800円、税別)を使用することができます。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合は、別売の日産車用アンテナ変換コードRD-AN21A (1,500円、税別)を使用し、またFMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウエイチューナー取付時には、RD-AN23 (3,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに同梱のダイレクト接続ハーネスのミニプラグをナビゲーション本体のステアリングリモコン接続端子に接続してください。 オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) … 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト												
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640				TS-X480G X480	TS-X180	TS-E1796 E1796	TS-E1676 E1676	TS-E1396 E1396	TS-E1076 E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510											
5HB	Fドア	①	×	×	◇⑥⑩	×	×																								
	キット使用	②⑩	☒	□		□	□																								
	インナーバッフル	⑦⑫	☐	☐	☐	☐	☐																								
	Rドア	①⑭	×	×	◇⑤⑬	×	×											×	×	×						○⑧	○⑧	○⑧			
	キット使用	②⑤⑭	☒⑪	□⑪		□	□																								
	インナーバッフル	⑤⑦⑭	☐⑪	☐⑪	☐⑪	☐⑪	☐⑪																								

※H24/9～現在車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K712 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K612 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS (スぺーサー使用)」の取付けが可能です。
 ※H24/9～現在車のリアドアには、インナーバッフルUD-K712 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K612 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スぺーサー使用)」の取付けが可能です (注⑩参照)。
 ※H24/9～H27/11車の2WD車のスペアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です (注⑮参照)。

注記
 ① 純正カースピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きいスピーカーです。
 ② カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用可。
 ③ 標準でフロント2スピーカー付車の場合に取付可 (リアスピーカーが未装着でもスピーカー用配線はあるので取付可能です)。なお、標準でスピーカーレス車は未調査のため除きます (スピーカー用配線がないと推測され、その場合には取付不可となります)。
 ④ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。
 ⑤ インナーバッフルUD-K712 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K612 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) / UD-K522 (希望小売価格3,500円、税別、2個1組) 使用可。
 ⑥ リアピラー部トリムの後方寄り直線部の最前方位置に取付けます。但し、トリムが浮いて少し隙間があく取付けになります (後方位置に取付けると隙間が大きくなります)。
 ⑦ ブラケットは鉄板穴の上部に隙間があかない方向で取付けます。
 ⑧ 端子が下方の鉄板に当たらない方向で取付けます。
 ⑨ UD-K712/UD-K612の場合は、バッフルのロゴ・銘板を上方向にして取付けると鉄板穴の上部に隙間があくため、ロゴ・銘板を上以外の方向で取付けます。また、全インナーバッフル共に、車両によりバッフルが鉄板に密着せず少し隙間がある場合には、防水対策を行う必要があります。
 ⑩ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。また、スピーカーは端子が下方の鉄板に当たらない方向で取付けます。
 ⑪ 純正リアスピーカーなし車の場合、鉄板のスピーカー用穴部のマスキングシートを剥がして取付けます。なお、マスキングシートを剥がす際、スピーカー用穴前方斜め上方のφ20の穴がシールで塞がれていない場合は、水漏れ防止のためその部分のマスキングシートを残した状態で剥がします。
 ⑫ H24/9～H27/11車の2WD車 (スペアタイヤ付) の場合に取付可で、スペアタイヤ内に設置されている発泡スチロール製の工具収納トレイを取外して取付けます (工具の移設が必要です)。また、フロアボードとスピーカーの間に約65mmの隙間があくため、別途保持部材が必要です。取付けに使用する付属品: ①、③、④、⑤×3、⑥、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～⑳。なお、ガソリン車の4WD車、およびH27/11以降の2WD車 (スペアタイヤの設定なし) については未調査で取付可否は不明で、H28/11に追加されたe-POWERはバッテリーが装着されているため取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☐	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
☐	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。